別紙１

【信用・共済共通　取組状況公表イメージ】
組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および
ＫＰＩ実績値の公表について

2024年8月31日

投信取扱いJA
（信共一体のＦＤ取組方針策定ＪＡ）

０　序文

2024年8月31日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

ＪＡグループでは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、以下の基本理念・経営方針を掲げ地域の組合員・利用者さまの安定的な資産形成・資産運用に貢献するため、次の取組方針を制定し、定期的な取組状況の公表、必要に応じて見直しを行います。

注）　共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（以下、ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。ＪＡ共済連の「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針等」は、ＪＡ共済連のホームページをご参照ください。

越智今治農業協同組合

ＪＡおちいまばりグループ基本理念

経営理念

「あったか～い、心のおつきあい。」

わたしたちは地域農業の創造、心豊かな地域づくり人づくりをめざします。

人事理念

「人間力溢れる人材の創造」

人の心を動かし、情熱と感動を届ける「人」をめざします。

経営方針

第９次中期計画実践テーマ

「地域とともに拓く　これからの未来」

～ 一歩踏みだすおつきあい ～

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

越智今治農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　組合員・利用者さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

（1）信用の事業活動　【原則２本文および（注）、原則３（注）、原則６本文および（注2、3】

- 提供する金融商品は長期的な資産形成・運用に適した商品を取り扱っており、多様なニーズに応えられる商品を社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで選定しています。また、運用実績が良好、良心的な手数料等の観点でも選定しています。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2024年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：1）	8 （前年度末：6）
株式型	3 （前年度末：3）	5 （前年度末：5）
REIT型	2 （前年度末：2）	2 （前年度末：2）
バランス型	11 （前年度末：11）	

＜商品選定の考え方＞

1. 長期投資：**長期投資**を前提とした投資信託であること
2. 手数料：**手数料が良心的な水準**であること
3. 運用実績：過去の**運用実績が相対的に良好**であること
4. 将来性：資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
5. 運用体制：運用体制について、外部機関の評価を得ていること

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

1　組合員・利用者さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

（２）共済仕組み・サービス　【 原則２本文および（注）、 原則6本文および（注）】

当組合は、組合員・利用者さまが、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最適な共済仕組み・サービスを提案しております。なお、当組合は、市場性リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）の提供は実施しておりません。

組合員・利用者さまに対して、加入目的・ライフプラン等のニーズに応じた情報提供を行い、一人ひとりに寄り添った最適な保障・サービスを提案しております。特に高齢の組合員・利用者さまに対しては、より丁寧に分かりやすくご説明し、ご家族も含めて十分納得いただけるよう、契約時にはご家族の同席等を徹底するなど、きめ細やかな対応を行っております。

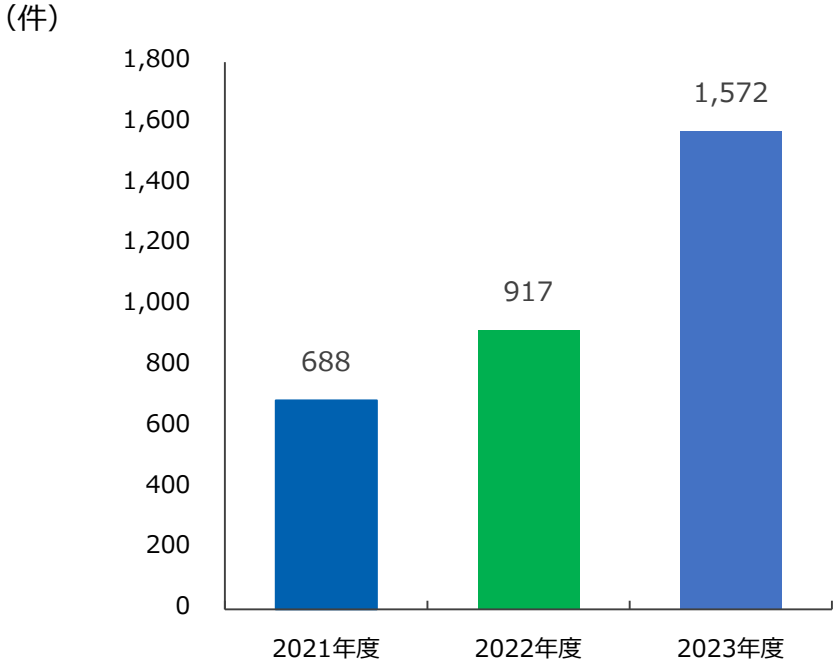
各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者さまに分かりやすいご説明を心がけるとともに、日々の活動を通じてより安心をお届けできるアフターフォローを実施しております。

2　組合員・利用者さま本位の提案と情報提供①　【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、原則６本文および（注１、2、4、５）】

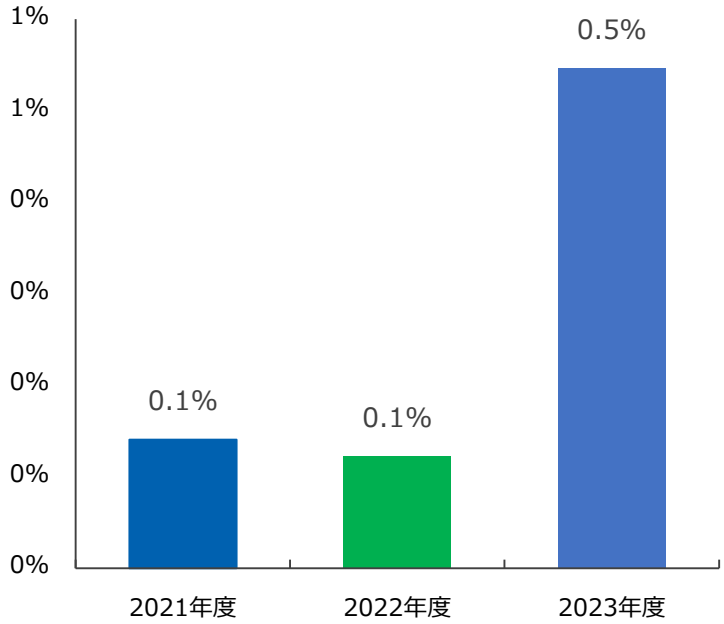
（１）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率も上昇いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞

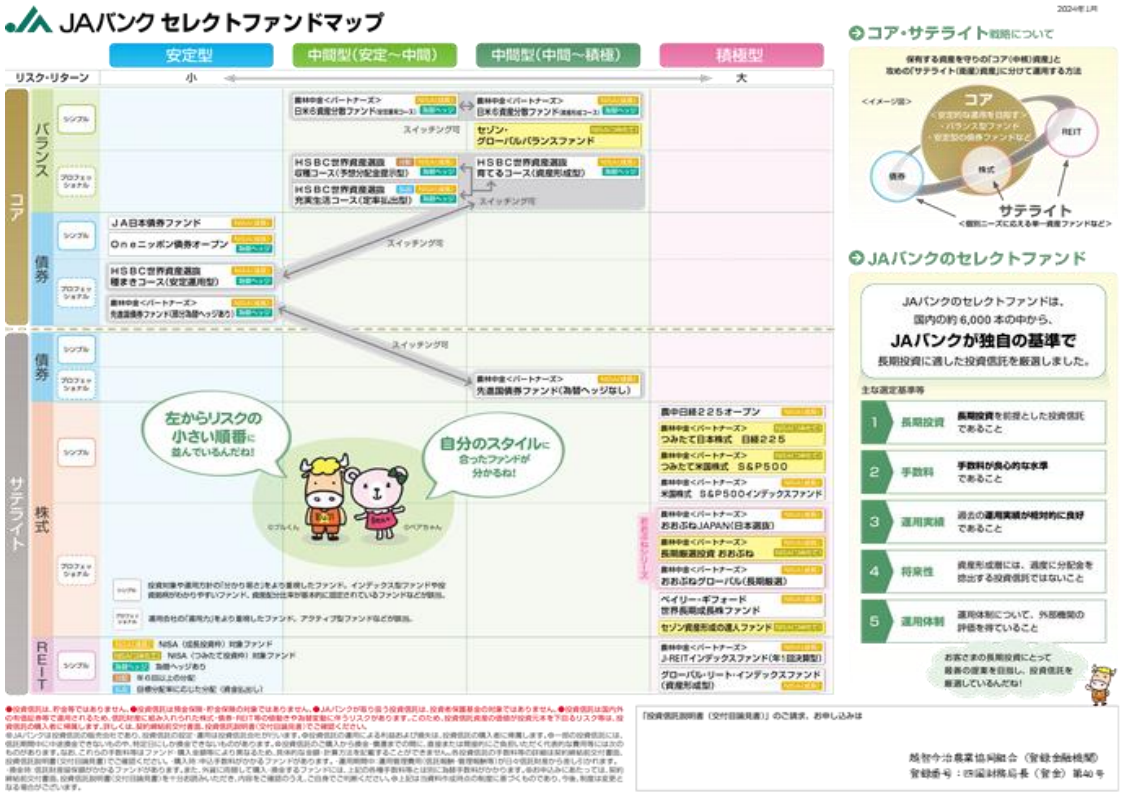


2　組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1.2.4.5）】

（１）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクセレクトファンドマップ、資産運用ガイダンス等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しております。なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



2　組合員・利用者さま本位の提案と情報提供③

（２）共済の事業活動【 原則4、原則5本文および（注1～5）　原則6本文および（注1.2.4.5）】

保障の加入にあたっては、組合員・利用者さまのご意向をしっかり確認したうえで、十分に保障内容を理解いただけるよう、分かりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施しております。 なお、保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者さまにご負担いただく手数料等はございません。

3　利益相反の適切な管理　【原則3本文および（注）】

当組合では、組合員・利用者さまの利益が不当に害されることのないように、事業に関係するガイドラインなどに基づき利益相反するおそれのある取引を適切に管理するための体制を整備し、「利益相反管理方針」を定めています。

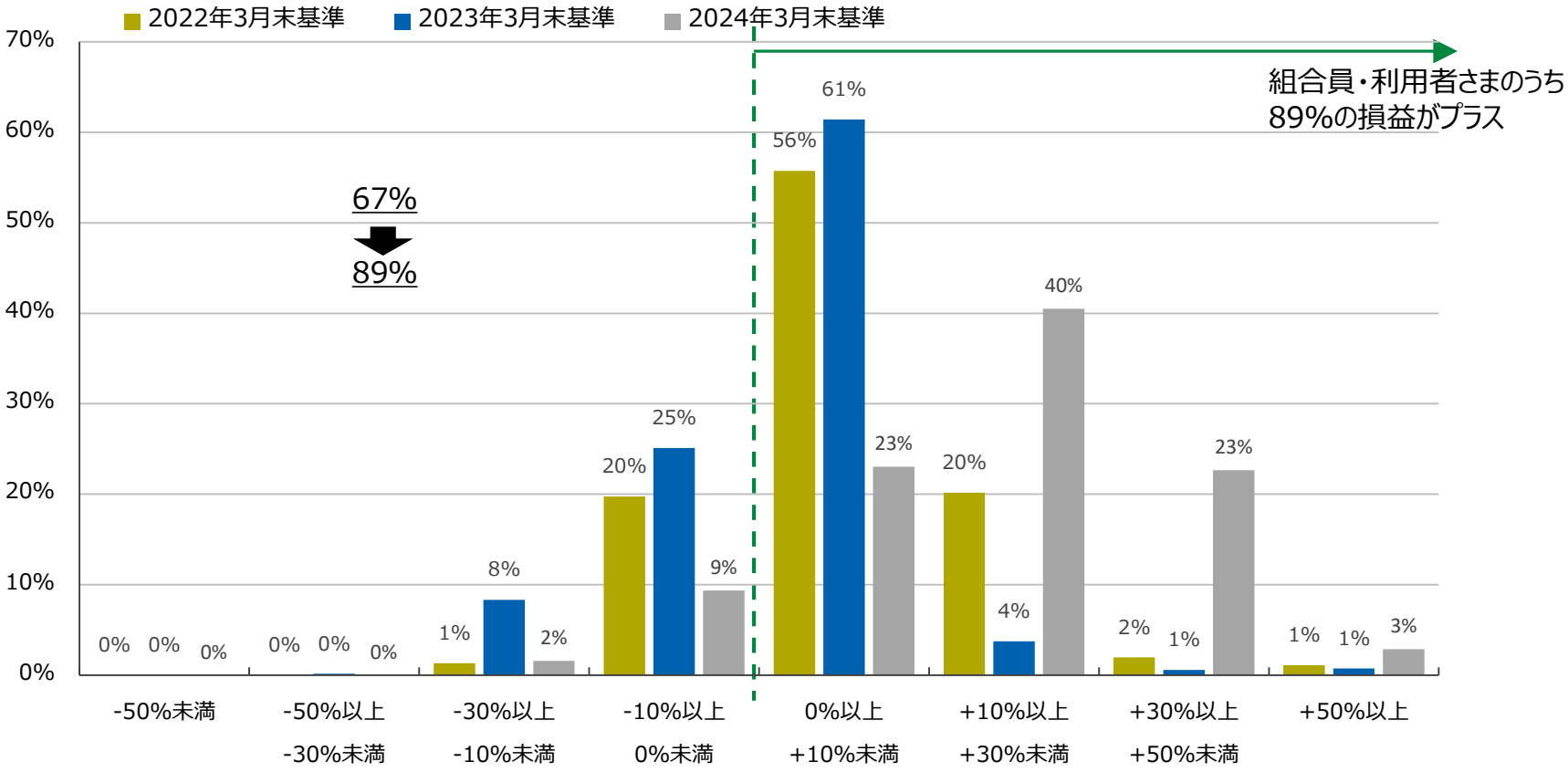
4　組合員・利用者さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と体制の構築　【原則2本文および（注）、原則７本文および（注）】

当組合は、組合員・利用者さま本位の業務運営を実践することで、地域の持続的発展を支える真ん中の人になるために、携わる当組合の職員が、研修などを通して、高度な専門性を有し、誠実・公正な業務を行える人材、組合員・利用者さまのライフプランに沿ったより良い提案を行えるコンシェルジュとなるよう、サポートします。総合的な資産コンサルティングスキル向上のために、ＦＰ技能士2級以上や宅地建物取引士資格などの国家資格取得を奨励しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

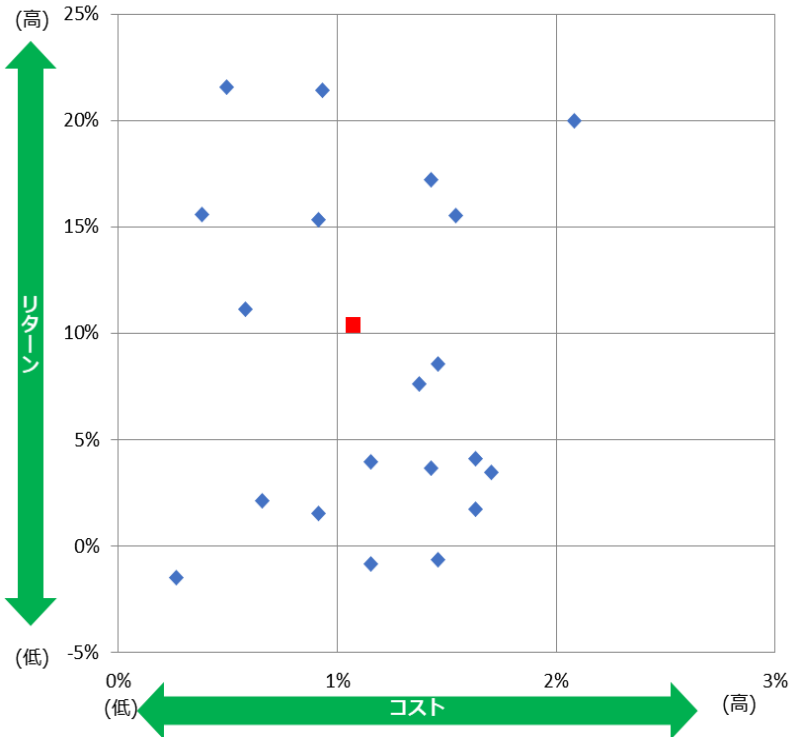
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の89%のお客さまの損益がプラスとなりました。



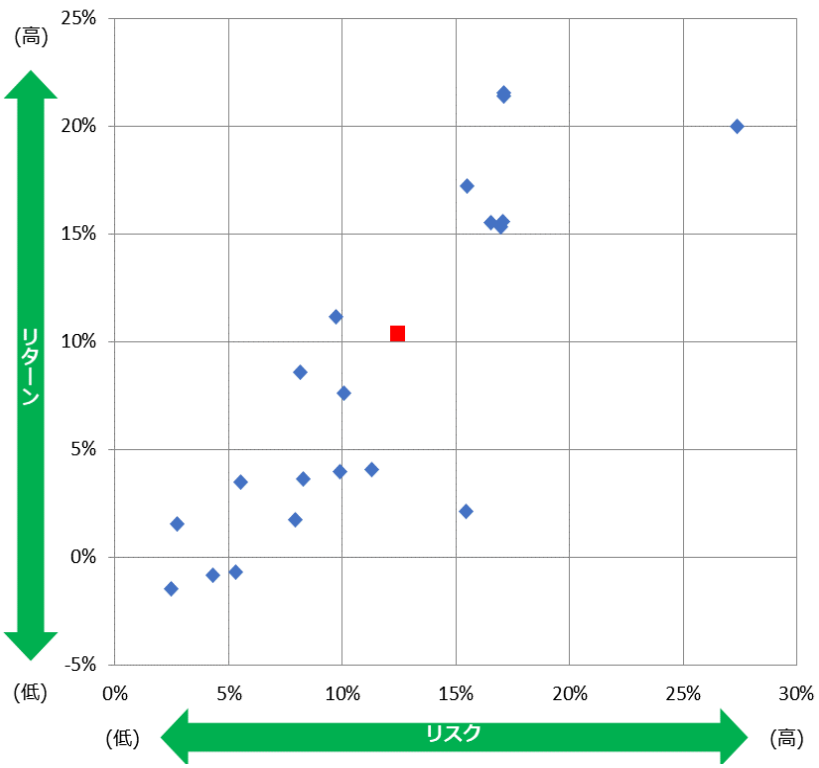
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）　（2024年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.07%、平均リスク12.43%に対して、平均リターンは10.38%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

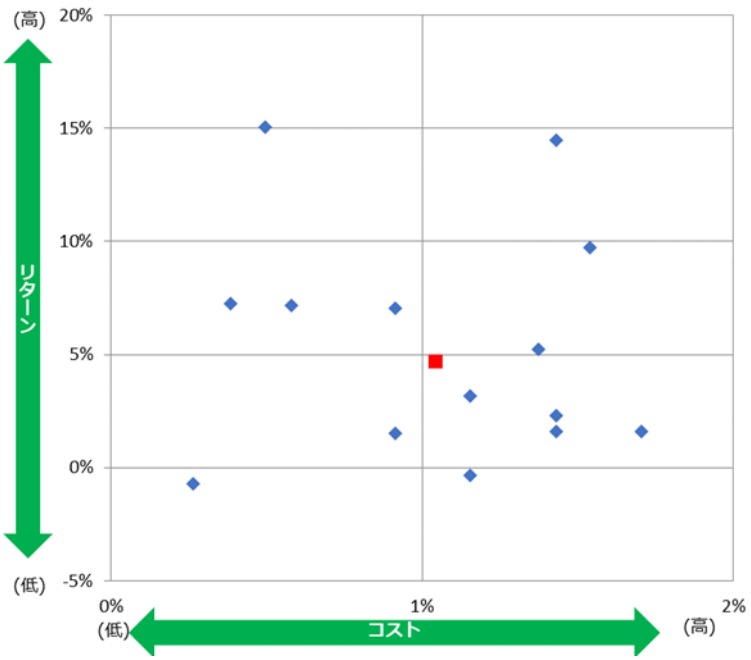


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、14ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

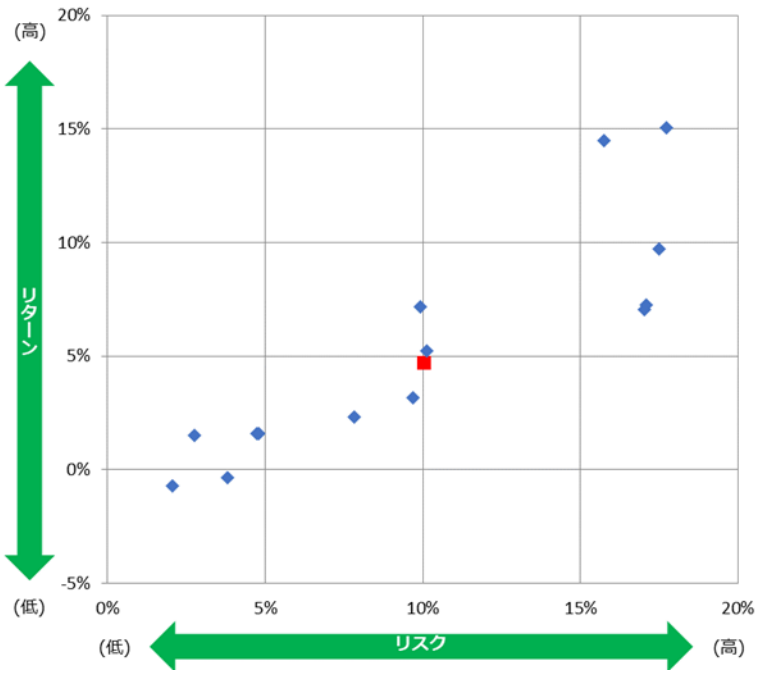
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2023年３月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.04%、平均リスク10.04%に対して、平均リターンは4.70%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

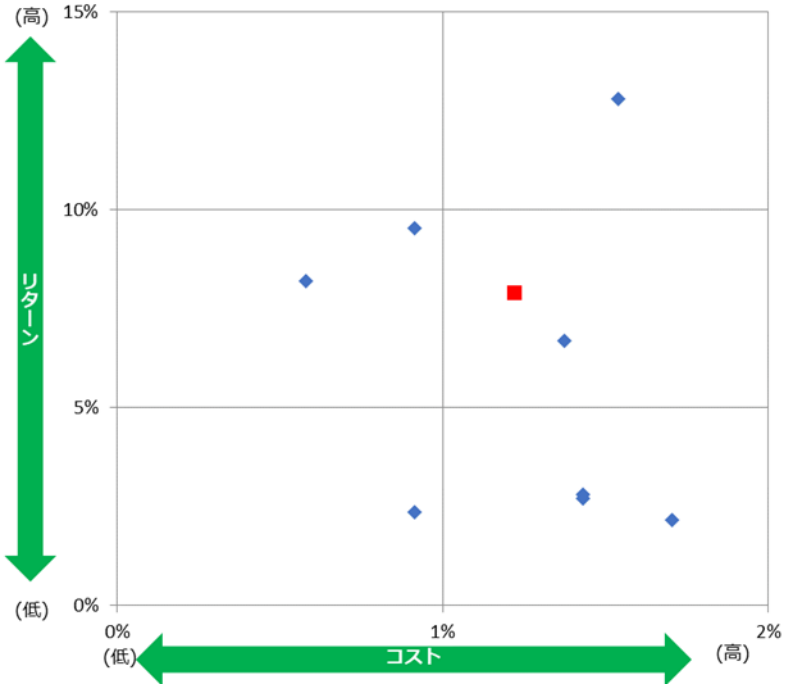


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、15ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

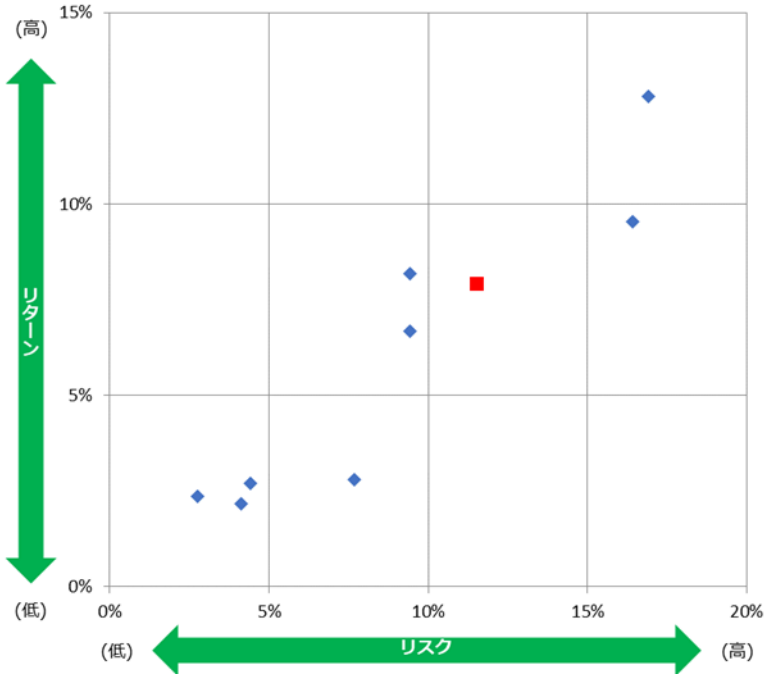
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2022年３月末）

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.22%、平均リスク11.52%に対して、平均リターンは7.90%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、16ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）　（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
2	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
3	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
4	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
5	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
7	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
8	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
10	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
11	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
13	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
14	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
15	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
16	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.14%	15.44%	0.66%
17	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
18	グローバル・インカムフルコース（為替リスク軽減型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	-0.67%	5.31%	1.46%
19	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	8.56%	8.16%	1.46%
20	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント（株）	3.47%	5.52%	1.71%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		10.38%	12.43%	1.07%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は20本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

３　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2023年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.16%	9.68%	1.16%
2	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.34%	3.81%	1.16%
3	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.05%	17.74%	0.50%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	9.73%	17.50%	1.54%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.18%	9.92%	0.58%
6	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.26%	17.10%	0.39%
7	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.48%	15.74%	1.43%
8	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.72%	2.06%	0.26%
9	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.05%	17.04%	0.91%
10	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	2.31%	7.81%	1.43%
11	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	5.23%	10.14%	1.38%
12	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信（株）	1.60%	4.75%	1.71%
13	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.76%	0.91%
14	ＪＡ資産設計ファンド（安定型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	1.59%	4.78%	1.43%
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		4.70%	10.04%	1.04%

※ 2023年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は14本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

３　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2022年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	12.81%	16.91%	1.54%
2	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	8.19%	9.42%	0.58%
3	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	2.80%	7.69%	1.43%
4	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	9.53%	16.42%	0.91%
5	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	6.67%	9.44%	1.38%
6	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信（株）	2.16%	4.12%	1.71%
7	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	2.36%	2.76%	0.91%
8	ＪＡ資産設計ファンド（安定型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.69%	4.42%	1.43%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		7.90%	11.52%	1.22%

※ 2022年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は8本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。